

PRESS RELEASE

2011年8月18日

株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、NTTドコモの「ドコモマーケット(iモード)」のインフラをIIJ GIOで構築

～ オープンソースソフトウェアを利用し、大規模データ処理システムをクラウドサービス上に実現 ～

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 幸一、コード番号:3774 東証第一部)は、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ様(NTTドコモ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長 山田隆持、コード番号:9437 東証第一部)の「ドコモマーケット(iモード)・アプリストア」のインフラを、クラウドサービス「IIJ GIO サービス」(IIJ GIO)を利用して構築しました。

また、ピーシーフェーズ株式会社(ピーシーフェーズ、本社:東京都渋谷区、代表取締役 吉田和弘)が、オープンソースベースの大規模データ処理環境である Cassandra、Hadoop などの NoSQL^(*)技術を組み合わせ、開発したアプリケーションを IIJ GIO 上で実装し、大規模データ処理基盤システムを実現しました。

ドコモマーケットとは、NTTドコモが、スマートフォンや iモード[®]ケータイ向けに、アプリケーションや、音楽、電子書籍といったコンテンツを配信するためのマーケットサイトで、2010年12月から、iモード利用者向けの「ドコモマーケット(iモード)」を提供しています。

本インフラの構築にあたって NTTドコモは、業者の決定からコンテンツの運用開始までが短納期であることに加え、約2,000万人のiモード会員がアクセスすることを予想していたため、短期間で構築可能なクラウドサービスの利用を検討していました。IIJ GIO は柔軟かつ迅速にサーバ、ネットワークの増減ができ、大容量のトラフィックが発生した場合でも、安定した品質でサービスを提供できるため、この点が高く評価されました。また、オープンソースを活用したアプリケーションを IIJ GIO 上で稼働させることにより、安価で柔軟性のあるシステムが実現できることも評価され、今回の採用にいたりました。

安価で、拡張性に優れたインフラを構築するためには、ネットワーク、サーバ、アプリケーションの拡張性だけでなく、データベースのパフォーマンスも求められます。この課題を解決するために、クラウドサービスを活用するだけでなく、NoSQL をはじめとしたオープンソースソフトウェアの積極的な採用が進んでいます。今後 IIJ では、ピーシーフェーズと IIJ GIO パートナープログラム契約を締結し、IIJ GIO と NoSQL ソリューションを組み合わせ、お客様システムの要件に適した最適なネットワークインフラを提供してまいります。

(*) NoSQL : シンプルなデータを高速、大規模に処理することに最適化されたデータベースソフトウェアの総称。従来広く用いられていた複雑なデータを管理するためのデータベースシステムの多くが SQL 言語を用いたことに対比して、Not Only SQL (NoSQL) と呼ばれている。

*「iモード」は、NTTドコモの登録商標です。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 竹田、富永

TEL: 03-5259-6310 FAX: 03-5259-6311

E-mail: press@iij.ad.jp URL: <http://www.iij.ad.jp/>